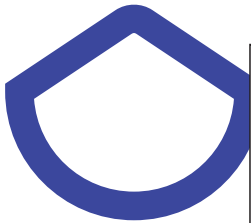
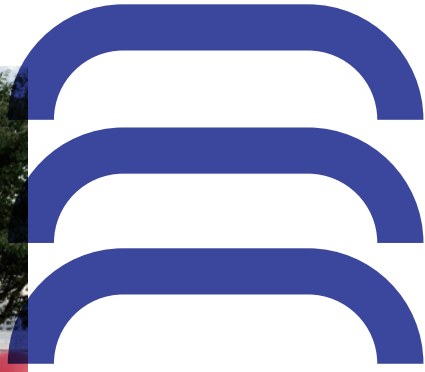


平成28年度 文化庁
大学を活用した文化芸術推進事業



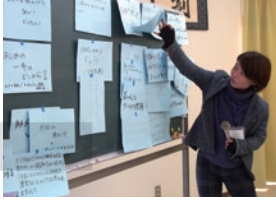
グローバル時代のアートプロジェクト
ART PROJECTS IN THE AGE OF GLOBALIZATION



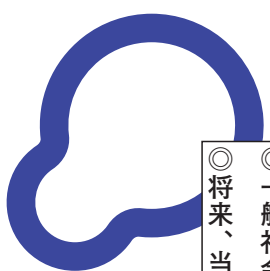


「&Geidai」は「グローバル時代のアートプロジェクト」をテーマに、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科が開講するアートマネジメント人材育成講座です。上野・谷中、千住、取手、3つの地域で東京藝術大学および在校生・卒業生が行っているアートプロジェクトを実践フィールドとして、ローカルな活動手法に長けたアートマネージャーが、グローバルな交流を求められる時代に向けて国際的な視座を持つことをめざします。プログラムの詳細や最新情報は<http://ga.geidai.ac.jp>をご覧ください。





E



本講座が対象としているのは主に：

- ◎ 地域芸術祭の開催を予定している行政担当者
- ◎ 各地のアートプロジェクトのスタッフやボランティア経験者
- ◎ フリーランスのアートマネジャー
- ◎ 一般社会人でアートマネジメント職への転職希望者
- ◎ 将来、当該分野の専門家をめざす大学生 など

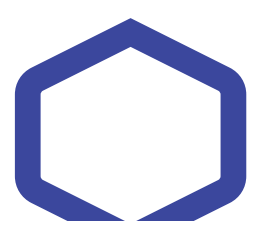


I



本プログラムは、「国際理論編」「理論と実践編」の2つにわかれています。
 「国際理論編」では、国際シンポジウムや、海外からゲストを招いたレクチャーを通じて、諸外国の最新事情を学びます。「理論と実践編」では、上野・谷中コース、千住コース、取手コースの3つの実践現場を用意しました。夏季と冬季には合同ゼミを開催し、各コースで実践を重ねた受講生が集まって、現場で体験し感じたことを言語化し、理論へと結びつけていく機会をもちます。

R



ART PROJECTS IN THE AGE OF GLOBALIZATION

参加無料

ローカルな活動手法 × グローバルな交流
＝ 国際的な視座を持つマネジメント人材

国際理論編

01

3つの視点から海外と比較

連続レクチャー
「グローバル時代のアート・都市・コミュニティ」

申込
不要

グローバル時代を迎えて大きく変化しつつある芸術文化を、キュレーション、アートマネジメント、そして社会学や文化研究の観点から概観する連続レクチャーです。マネジメント、キュレーション、リサーチと、異なるアプローチから世界の状況を捉える多角的な視座の獲得を目指します。受講生が国際的なレベルの基礎知識と理論に触れるため、国外のアートの場で活躍する人々を講師に、3回にわたる講義を実施します。

第1回

「ロスト・イン・ロストワールド：
存在論的現実性の危険について」

日程 2016年7月1日(金)
時間 18:00-20:00
会場 東京藝術大学 上野キャンパス 5-109教室
講師 ローレンス・グロスバーグ(米/ノースカロライナ大学
教授)、毛利嘉孝(東京藝術大学 教授)
※通訳あり

第2回

「コミュニティとアートの接点」

日程 2016年7月23日(土)
時間 16:00-18:00
会場 東京藝術大学 千住キャンパス 第7ホール
講師 ジェームス・タイソン(英/シアターディレクター)、
熊倉純子(東京藝術大学 教授)
※通訳あり

第3回 開講予定

アンセルム・フランケ(独/キュレーター)、長谷川祐子(東京藝術大学 教授)を講師とし、2016年秋頃に開催を予定しています。

国際シンポジウム開催予定

秋から冬に海外からのゲストを招き、国際シンポジウムを開催します。アートプロジェクトの国際比較がテーマとなる予定です。

理論と実践編

上野・谷中コース

02

ワークショップ・ファシリテーターにトライ

ワークショップ・ファシリテーター講座 (こども編・おとな編)

参加者に豊かな創造的体験を提供できる、ワークショップ・ファシリテーターとは？アーティストが考案したワークショップ・プログラムを実践研修の場として活用し、プログラムの特徴理解、環境設定や参加者との向き合い方など多角的な視点で、地域資源を活用したアートプロジェクトやワークショップの企画・運営について思考を深めます。

コーディネーター：渡邊梨恵子（一般社団法人 谷中のおかって 事務局長）／アドバイザー：熊倉純子（東京藝術大学 教授）

カリキュラム.1 「こども編：ぐるぐるミックス」

「こども創作教室 ぐるぐるミックス」は、幼児（4～5歳）を対象とする通年開催の地域連携型創作アトリエです。さまざまな職業のまちの大人をゲストに迎え、造形、音楽、身体表現などを専門に活動するアーティストが独自のプログラムを開発し、暮らしの延長線上に、個性を引き出す「あそび」の習慣をつくります。受講生はワークショップの当日運営に携わり、実践とふり返りを通して、地域資源やアートの特性を活かしたこども向けワークショップの企画・運営について学びます。

日程 2016年5月～2017年3月（月2回土曜開催・全17回）
※中間検証会（全2回）
※参加頻度は応相談
時間 11:00～18:30
会場 台東初音幼稚園（台東区谷中）、旧平櫛田中邸（台東区上野桜木）
定員 15名
講師 大西健太郎（一般社団法人 谷中のおかって ディレクター）

カリキュラム.2 「おとな編：風と遊びの研究所」

「風と遊びの研究所」は、「風」をテーマとした体感型ワークショップ・プログラムです。こどもから大人までさまざまな人がともに集い、風通しの良い関係性が育める共同アトリエをめざしています。本講座では、アーティストが考案した、こどもから大人まで夢中に遊べる「風遊び」を通して、創造的な体験を生み出す場づくりについて、企画・実践・ふり返りを通して段階的に学んでいきます。

日程 2016年6月～2017年2月（日曜開催・全10回）
※3期にかけて受講者を募集（各3回講座）。2月に受講者全員の最終報告会を実施。
時間 14:00～16:30
会場 旧平櫛田中邸（台東区上野桜木）
定員 各期5名（全15名）
講師 大西健太郎（一般社団法人 谷中のおかって ディレクター）

03

ゼロから企画するアートプロジェクト

アートプロジェクトをはじめよう！ ゼロからのアートマネジメント実践講座「チョリ塾」

谷中を拠点に2009年よりアートプロジェクトを企画運営してきたチョリ（富塚絵美）が、アーティストやプロデューサー、コーディネーターや研究者など、さまざまな立場からアートプロジェクトに関心のある人々を集め、プロジェクトの企画運営・アーカイブ制作について議論しながらアートプロジェクトの基盤となる考え方や運営の秘訣を伝授します。参加者一人ひとりの関心に合わせて企画を共創し、実践にむけて具体的なアドバイスをしていきます。

コーディネーター：渡邊梨恵子（一般社団法人 谷中のおかって 事務局長）／アドバイザー：熊倉純子（東京藝術大学 教授）

カリキュラム.1 「秘伝！ KISO KISO —— アートプロジェクトの基礎の基礎」

前期は、知識や技術の習得以前にアートプロジェクトを企画・運営する上で必要となる、基礎的な考え方を学びます。さらに、彫刻家・平櫛田中（ひらくしでんちゅう）の旧居兼アトリエである旧平櫛田中邸を活かした企画や、山谷（台東区清川界隈）でのアーティスト・きむらとしろうじんじんによる「野点」（2016年11月3日実施予定）などを題材とし、プロジェクトを立体的に構築していく知識や技術について学びます。後期は、本講座での学びを編んだ記録物の制作を通して、「記録」の観点からアートプロジェクトについて理解を深めます。前期・後期の終わりにはアドバイザーを交えて、アートの理論や歴史的な見解をふまえた思考を深めます。

日程 [前期] 2016年5～6月（全10回）
[後期] 2016年9～10月（全10回）
※アドバイザーによる集中講義（全2回）
※参加頻度は応相談
会場 旧平櫛田中邸（台東区上野桜木） ほか
定員 各回5名
講師 富塚絵美（一般社団法人 谷中のおかって ディレクター）



現場スタッフの声

—— 上野・谷中コース ——

歴史的町並みや生活文化が残る台東区谷中を拠点に、世代をこえ、異なる習慣や価値観をもつ人々が行き交う多様な文化を共創する場づくりをめざし、アートプロジェクトを展開しています。自分の興味関心に合わせて等身大でプロジェクトに向き合い、それぞれのペースで基礎からじっくりと思考や経験を深めていくことができます。個性あふれる才能をお待ちしています！

千住コース

04 多文化共生に携わる 音まち千住の縁 フィールド・プログラム① 「イミグレーション・ミュージアム・東京」

東京藝術大学が足立区、東京都、アーツカウンシル東京（公益財団法人 東京都歴史文化財団）、NPO 法人 音まち計画と連携して、2011年より実施している市民参加型アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」（通称「音まち」）の2つの事業を舞台としたフィールド・プログラムです。

「イミグレーション・ミュージアム・東京」(IMM)は、美術家・岩井成昭監修のもと、日本で暮らす外国人の生活や言葉だけでは伝えきれない思いをアートの手法を用いて表現するプロジェクト。外国人居住者数が東京23区内で第3位（2015年現在）の足立区をフィールドとして、多文化共生プロジェクトの立ち上げからリサーチ、作品の展示や発表まで、一連のプロジェクト運営に関する実践的な能力を習得します。

コーディネーター：NPO 法人 音まち計画／プロデューサー：熊倉純子（東京藝術大学 教授）

カリキュラム.1

「写真展プロジェクト」

デンマーク出身・千住在住のジャーナリスト ケント・ダールが1990～2000年代に撮りためた膨大な数の千住のまちなかの写真を素材に、作品選定から展示、関連企画までキュレーションのノウハウを体験します。

カリキュラム.2

「演劇プロジェクト in カトリック梅田教会」

足立区にあるカトリック梅田教会で毎週日曜に開かれるミサには、多くのフィリピン系住民が集まっています。IMMメンバーが梅田教会に足を運び、築いてきた関係性を基盤に、演出家・阿部初美を迎えて演劇プロジェクトを展開します。

カリキュラム.3

「リサーチプロジェクト」

IMMの基礎となる企画です。千住以外にも外国人の多く暮らすエリアでフィールドワークを行い、日本に暮らす外国人が自国の文化を日本の文化と融合させ生み出してきた文化をリサーチするとともに、多文化共生をテーマにした勉強会を企画します。

日程 [カリキュラム.1] 2016年7月-10月初旬予定
[カリキュラム.2] 2016年7月-9月
[カリキュラム.3] 2016年10月-2017年2月

会場 足立区千住地域 ほか

定員 10名

監修 岩井成昭（美術家・東京藝術大学 非常勤講師）

講師 ケント・ダール（ジャーナリスト）、阿部初美（演出家）、住友文彦（東京藝術大学 准教授）

05 若手アーティストとまちなかで活動する 音まち千住の縁 フィールド・プログラム② 「千住・縁レジデンス」

「音」をテーマに、アートを通じたさまざまなコミュニケーション（縁）をつなげることを目的に活動している「音まち」。そのレジデンス事業「千住・縁レジデンス」をフィールドとして、地域に根ざしたアーティスト・イン・レジデンスの手法を開発しながら、次世代のアートプロジェクトを担う若手芸術家にどのように寄り添えば良いのかを学びます。

カリキュラム.1 「千住・縁レジデンス」

アートプロジェクトに関心のある若手アーティストと協働して、千住を舞台にした活動プランを練ります。友政麻理子は、昨年度「知らない路地の映画祭」をまちの人と一緒に作り上げたアーティストです。さまざまな地域資源をリサーチして作品の素材にする、あるいは千住の〈場〉や〈人〉とのリアルなコミュニケーションを通じて参加型のプロジェクトを立ち上げるなど、アートプロジェクトに固有の手法で表現者とともに企画運営を進めます。

日程 2016年7月-2017年3月（月1-2回・全14回）

※リサーチ／戦略ミーティング／アーティスト制作・実施サポート／勉強会

会場 東京藝術大学 千住キャンパス、足立区千住地域

定員 5名

講師 友政麻理子（美術家）、日沼禎子（女子美術大学 准教授）



現場スタッフの声

—— 千住コース ——

路地の多いまち・千住で、学生、市民、アーティストなど、年齢や立場、国籍が異なる人が携わり展開しているアートプロジェクトです。季節毎のカリキュラムからひとつを選び、自分のペースで企画運営を経験できます。特に30～40代が中心となったサポーター〈ヤッチャイ隊〉の交流会は圧巻。一緒にさまざまな対話を楽しみましょう！

取手コース

06 体を動かし、対話して学ぶ 取手アートプロジェクト 「TAP塾」

1999年より、東京藝術大学が取手市および市民との共同事業として実施し、現在は運営事務局をNPO法人 取手アートプロジェクトオフィスが担う取手アートプロジェクト(TAP)は、アートプロジェクトの現場を実践的なアートマネジメント人材育成の場として活用する「TAP塾」(第1期2004～2006年、第2期2015年～)を実施しており、これまでに全国のアートプロジェクト、美術館、公的機関等で活躍する人材を多く輩出してきました。今回は、これからの地域拠点型アートセンターを構想します。日本における「コミュニティ・アートセンター」とは、どうしたら実現するのでしょうか。

カリキュラム.1 「理論編：めざせ！ コミュニティ・アートセンター」

取手アートプロジェクトでは、2010年度よりプロジェクト型事業「アートのある団地」「半農半芸」をそれぞれ対象エリアを定め実施しています。その集大成となる目標として「コミュニティ・アートセンター」構想を掲げており、2015年度よりそのリサーチを開始しています。本カリキュラムではそのリサーチプロセスに参加することで、地域リサーチの手法を学び、政策立案・事業計画策定を体験する機会を提供します。

日程 2016年6月～2017年3月(全5回)
※1回から参加可能

会場 茨城県取手市内

講師 羊屋白玉(演出家・指輪ホテル主宰)、ジェームス・タイソン(シアターディレクター)、熊倉純子(東京藝術大学 教授)、小林瑠音(文化政策研究者)、羽原康恵(NPO法人 取手アートプロジェクト オフィス事務局長)

カリキュラム.2 「実践編：アートセンター運営のための経営スキル」

拠点経営のスキルを学び、地域共同体の中で芸術表現と交流を通じてコミュニティ醸成を行うスキルの習得を目的に、取手アートプロジェクトが運営する「いこいの+Tappino」(アートのある団地)・「高須ハウス」(半農半芸)の運営を体験しながら、アートセンター運営に必要な経営業務を実践します。

日程 月2回(各4時間程度)

※月2回程度の活動から参加可能・登録制

会場 いこいの+Tappino(取手市内)、高須ハウス(取手市内)

講師 羽原康恵(NPO法人 取手アートプロジェクト オフィス事務局長)



現場スタッフの声

—— 取手コース ——

郊外都市・取手でアートプロジェクトを始めて17年目を迎えるTAPの次の目標はアートセンターです。「活動拠点」の設計と運営は地域の空気、ひいては文化をつくっていくコアになります。地域の文脈を読み込みリサーチ、アートセンターのための理論と実践を通じて、多様な価値観の人々とともに、ゆるやかにでも社会を変えていく力を蓄えましょう。

上野・谷中/千住/取手コース

07 各コースの受講生の交流 合同ゼミ

3つの実践現場の受講生全員が集まり、講師陣やコーディネーターたち、東京藝術大学でアートマネジメントを専門に学ぶ学生たちとともに、実践現場で感じた課題やもやもや感を言語化し、芸術理論や政策論へと結びつけてゆく理論化体験ゼミです。合同ゼミのみの参加も可能です(各回定員10名程度)。

夏季ゼミ

- ◎ レクチャー①：日本型アートプロジェクトの歴史や、現在の多様な担い手を学ぶ概説
- ◎ レクチャー②：日本型アートプロジェクトを分析した代表的芸術理論や社会科学理論の概説
- ◎ グループ・ディスカッション①②：異なる実践現場の受講生と情報交換を行うことで、自らがおかれた状況の比較対象を得て、自分の現場を客観視する機会
- ◎ グループ発表：グループ・ディスカッションを通じて抽出された課題の言語化と共有

冬季ゼミ

- ◎ 各実践現場からの報告①②(成果・課題・展望)
- ◎ グループ・ディスカッション：異なる実践現場の受講生との情報交換
- ◎ グループ発表：次なるアートプロジェクトに向けたアクションプラン
- ◎ 総評

日程 [夏季ゼミ] 2016年8月7日(日)
[冬季ゼミ] 2017年2月中旬予定
会場 東京藝術大学 千住キャンパス
定員 各回25名

講師 熊倉純子(東京藝術大学 教授)
[上野・谷中コース] 谷中のおかって：渡邊梨恵子、大西健太郎、富塚絵美
[千住コース] 音まち千住の縁：吉田武司、松岡真弥、長尾聡子
[取手コース] 取手アートプロジェクト：羽原康恵、五十殿彩子

研修生募集中!

グローバル時代のアートプロジェクト「&Geidai」全体説明会開催

研修生募集にあたり、各コースの全体説明会を開催いたします。
ご関心のある方はお気軽にご参加ください。

説明会 | 開催概要

- ◎日時 2016年6月26日(日) 13:30 受付開始
[第1部] 14:00-15:30 (全体説明会)
[第2部] 15:30-17:00 (コース別相談会)
- ◎場所 東京藝術大学 千住キャンパス 1階 第1講義室 (足立区千住1-25-1)
- ◎講師/コーディネーター
熊倉純子 (東京藝術大学 教授)
[上野・谷中コース] 谷中のおかって: 渡邊梨恵子、大西健太郎、富塚絵美
[千住コース] 音まち千住の縁: 吉田武司、松岡真弥、長尾聡子
[取手コース] 取手アートプロジェクト: 五十殿彩子、雨貝未来
- ◎定員 20名程度
- ◎費用 参加無料
- ◎主催 東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科

予約方法

参加ご希望の方は、メールにてお申し込みください。

- ※ 件名を【&G全体説明会申し込み】とし、お名前・ご住所・お電話番号を記載の上、
info-ga@ml.geidai.ac.jp (東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科) までお送りください。

お申し込み・お問い合わせ

国際理論編 (申込不要)

- 01 <http://ga.geidai.ac.jp> ☎ 050-5525-2732 (10:00-19:00/火曜・水曜・金曜のみ) ☒ 東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科 教員室 120-0034 東京都足立区千住1-25-1
✉ info-ga@ml.geidai.ac.jp

理論と実践編 (要申込)

- 02 | 03 <http://okatte.info> ☎ 03-6671-1525 ☒ 一般社団法人 谷中のおかって 110-0002 東京都台東区上野桜木2-23-8
✉ contact@okatte.info
- 04 | 05 | 07 <http://aaa-senju.com/contact/> ☎ 03-6806-1740 (13:00-18:00/火曜・木曜除く) ☒ アートアクセスあだち 音まち千住の縁 事務局 120-0034 東京都足立区千住5-13-5 学びピア21 7階
✉ info@aaa-senju.com
- 06 <http://www.toride-ap.gr.jp/contact/> ☎ 0297-84-1874 (13:00-17:00/火曜・金曜のみ) ☒ 取手アートプロジェクト 実施本部 300-1522 茨城県取手市高須2156
✉ tap-info@toride-ap.gr.jp

※メールの場合は、本文に「お名前(ふりがな)」「当日連絡のつく電話番号」をご記入ください。
※個人情報は厳重に管理し、本事業の運営およびご案内にのみ使用します。
※内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。